第2次宇都宮市学校教育スタンダード

宇都宮市では、平成19年2月に「宇都宮市学校教育スタンダード」を策定し、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成に努めてきましたが、その後、社会が加速度的に進展する中で学校教育を取り巻く状況は大きく変化しており、これらの変化に的確に対応し、将来を見据えた学校づくりを一層推進させることが求められていることから、平成31(2019)年2月に、本市学校教育の充実・向上を図ることを目的として「第2次宇都宮市学校教育スタンダード」を策定いたしました。

「目指す児童生徒の姿」を実現するために 学校が取り組むこと

(1)確かな学力を育む教育の推進

義務教育9年間を通した系統的な指導を行う「小中一貫教育カリキュラム」を推進します。

○ 知識・技能の習得と,思考力・判断力・表現力等,学びに向か う力等を養う学習指導の充実を図ります。

(2)豊かな心を育む教育の推進

規範意識や思いやりの心などの豊かな心を育む「宮っ子心の教育」を推進します。

- ○「宮っ子心の教育」の核となる「特別の教科 道徳」の充実を 図ります。
- 認め励ます教育とたくましさの涵養を図る教育を推進します。
- 豊かな感性を育む機会の充実を図ります。

(3)健康で安全な生活を実現する力を育む教育の推進

体力・保健・食育・安全の4つの分野を一体的に捉えた「元気アップ教育」を推進します。

- 体力の向上を推進します。
- 学校保健を推進します。
- 食育を推進します。
- 学校安全を推進します。

(4) 将来への希望と協働する力を育む教育の推進

望ましい勤労観・職業観の形成を図る「宮・未来キャリア教育」を推進します。

○ 社会に参画し、協働する力を育む教育活動を推進します。

(5)「グローバル社会」に対応する教育の推進

グローバル社会に主体的に向き合い、郷土愛を醸成する教育を推進します。

- 英語教育・国際理解教育の充実を図ります。
- 郷土への愛情を育む学習の充実を図ります。

(6) 「情報社会」に対応する教育の推進

情報社会と科学技術の進展に対応した教育を推進します。

○ これからの社会に求められる情報活用能力を育成する教育の 充実を図ります。

(7)「少子高齢社会」に対応する教育の推進

少子高齢社会を支える力を育む教育を推進します。

- 少子高齢社会を支える市民を育てる教育の充実を図ります。
- 高齢者とふれあう機会の充実を図ります。

(8)「持続可能な社会」に対応する教育の推進

持続可能な社会の担い手を育む教育を推進します。

○ 環境や人権, 平和などのテーマに取り組むESD (持続可能な 開発のための教育) を推進します。

目指す児童生徒の姿

自信と志をもち、ともに支え合いながら未来を担う宮っ子

「未来を担う宮っ子」とは、生涯学び続けていく上で基盤となる知・ 徳・体のバランスのとれた力を身に付け、未知の状況においても課題 を克服できるという自信と、自らの夢の実現や社会貢献を指向する志 をもち、将来、他者と協働して困難を乗り越え、よりよい社会を創り、 これを支える自覚と責任をもった児童生徒です。

このような「宮っ子」を育てていくためには、今後、社会がどんなに変化しようとも、その変化に柔軟に対応し、絶えず成長していくための基盤となる学力や体力などの基本的な力を身に付けさせることが重要と考え、「本市が特に大切にしたいこと」を設定しました。

本市が特に大切にしたいこと

- ○「学力の基礎・基本」の確実な定着 ・読む力・書く力・聞く力・話す力
- ○「他者を思いやる心」の育成
- 活動の源となる「体力」の向上
- 自分のよさがわかる「自己肯定感」の育成
- 挑戦したりやり抜いたりする「たくましさ」の涵養

目指す学校の姿

誰もが安心して学べ、活力にあふれる学校

「誰もが安心して学べる学校」とは、教育への情熱と使命感をもった信頼できる教師集団が多様な教育的ニーズをもった児童生徒一人一人の状況を理解し、適切な指導・支援を行うとともに、充実した教育環境を備えた学校です。

「活力にあふれる学校」とは、家庭、地域、企業との連携・協力を 深め、児童生徒はもちろん、教職員、保護者、地域の方々など、すべ ての人が自己のよさを生かせるよう、創意工夫した教育活動や学校運 営を展開する学校です。

「目指す学校の姿」を実現するために 学校が取り組むこと

(9)特別支援教育の推進

インクルーシブ教育システムの充実に向けた特別支援教育を推進します。

○ 学校全体で特別支援教育を推進します。

(10)いじめ・不登校対策の充実

いじめや不登校対策の充実を図ります。

- いじめの根絶に向けて、「各学校いじめ防止基本方針」に基づき、 いじめの未然防止、早期発見、早期対応、組織的な対応に取り組 みます。
- 本市の「不登校対策の手引書」に基づき,不登校の未然防止, 早期発見,早期対応,組織的な対応に取り組みます。

(11) 外国人児童生徒等への支援

外国人児童生徒等への適応支援の充実を図ります。

○ 外国人児童生徒への指導の充実を図ります。

(12) 多様な教育的ニーズへの対応強化

多様な教育的ニーズへの対応強化を図ります。

- 児童生徒指導の充実を図ります。
- 性的少数者への対応に配慮します。
- 子どもの貧困対策を推進します。

(13) 教職員の資質・能力の向上

教職員の資質・能力の向上を図ります。

○ 授業力,学級経営力の育成を図ります。

(14)チーム力の向上

学校の組織力を強化し、児童生徒への指導・支援の充実を図ります。

○ 多様な専門スタッフと連携します。

(15) 働き方改革の推進

学校における働き方改革を推進します。

○ 業務の改善と勤務時間を意識した働き方改革を推進します。

(16) 全市的な学校運営・教育活動の充実

本市独自の教育システムを活用し、教育活動の水準向上を図ります。

○ 地域の教育力を生かした教育システムによる教育活動を推進し ます

(17) 主体性と独自性を生かした学校経営の推進

創意ある教育活動を展開するとともに、学校経営の改善に努めます。

- 特色ある学校づくりの推進を図ります。
- 地域学校園を生かした学校運営の充実を図ります。

(18)地域と連携・協働した学校づくりの推進

地域とのつながりを深めながら、地域の教育資源を活用できる体制 づくりを促進します。

○ 家庭・地域とのつながりを強化します。

(19) 安全で快適な学校づくりの推進

学校を利用するすべての人が安全に過ごせるよう, よりよい教育環境の充実を図ります。

○ 定期的に安全点検を実施するなど、環境整備に心がけます。

(20) ICTを活用した教育活動の充実

教育活動を通して情報化社会で生きる資質・能力を育みます。

○ ICT機器や図書等を活用した教育活動の充実を図ります。

[4] [本人大學上大夫大學之學學	学校が取り組むこと	取組を推進するために参考となる調査等	
[1] 確かな学力を育む教育の推進	 ・ 小中一貫教育カリキュラムの充実 ・ 学力調査の分析に基づく共通実践 ・ 「宇都宮モデル」を活用した授業改善の推進 ・ 学習態度の指導と学習集団づくり ・ 家庭学習の習慣化に向けた指導と宮っ子まとめの学習月間の実施 ・ 習熟度別学習等の少人数指導の効果的な実施 	************************************	〔全国学力学習状況調査〕〔マネジメントシステム〕
[2] 豊かな心を育む教育の推進	「道徳科」の授業づくり(「考え、議論する道徳」の実現) 「宮っ子心の教育表彰」の活用 たくましさを涵養する体験活動の充実 読書活動の推進 「心を育てる50の言葉」の活用	・「児童生徒は、思いやりの心をもっている。」と回答した児童生徒、教職員、保護者、地域住民の割合(%) 「児童生徒は、きまりやマナーを守って、生活をしている。」と回答した児童生徒、教職員、保護者、地域住民の割合 (%) 「児童生徒は、時と場に応じたあいさつをしている。」と回答した児童生徒、教職員、保護者、地域住民の割合(%) 「児童生徒は、目標に向かってあきらめずに、粘り強く取り組んでいる。」と回答した児童生徒、教職員、保護者の割合(%)	・〔マネジメントシステム〕
[3] 健康で安全な生活を実現する力を 育む教育の推進	・ 元気っ子健康体力チェックの実施と活用 ・ 「うつのみや版ミニマム」の達成に向けた取組 ・ 定期健康診断の実施、結果の家庭連絡 ・ 給食の時間における食に関する指導の充実 ・ 学校と家庭が連携した「お弁当の日」の実施 ・ 安全教育の推進	************************************	・〔新体力テスト〕 ・〔学習と生活についてのアンケ・ ト〕 ・〔マネジメントシステム〕
[4] 将来への希望と協働する力を育む 教育の推進	・ 「宮・未来キャリア教育」の充実 ・ 「児童生徒による事業所等での体験活動(宮っ子チャレンジウィーク等)の実施 ・ 地域の方々と世代を越えて学校や地域の未来などについて議論する機会の活用(中学校)	・「自分のよさを人のために生かしたいと思う。」と回答した児童生徒の割合(%) ・「児童生徒は,夢や目標をもって,社会に貢献できるよう努力している。」と回答した児童生徒,教職員,保護者の割 「合(%)	・〔学習と生活についてのアンケート〕 ・〔マネジメントシステム〕
[5] 「グローバル社会」に対応する教育 の推進	・ 英語によるやりとりを中心とした授業の推進・ ALTを活用した生きた英語に触れる機会の充実・ 「宇都宮学」の授業の実施(※小:2020年度~,中:2021年度~)・ 「百人一首」に親しむ学習の推進	・CEFR A1レベル程度の英語力を有する中3生の割合(%) ・授業の半分以上を英語で行っている中学校教員の割合(%) ・「児童生徒は,英語を使ってコミュニケーションしている。」と回答した児童生徒,教職員の割合(%) ・「児童生徒は,宇都宮の良さを知っている。」と回答した児童生徒,教職員,保護者の割合(%)	・〔英語教育実施状況調査〕・〔マネジメントシステム〕
[6] 「情報社会」に対応する教育の推進 進	・「情報モラル教育」の充実・ タブレット型パソコンを活用した授業の実施(※各学校:タブレット型PC整備後)・ ブログラミング教育の推進(※小:2020年度~)・ 「NIE(教育に新聞を)」の推進	""・「調べたことをコンピュータを使ってまとめることができる。」と回答した小学校3年生以上の児童生徒の割合(%) "・「児童生徒は,ICT機器や図書等を学習に活用している。」と回答した児童生徒,教職員,保護者の割合(%) ""	・〔学習と生活についてのアンケ・ ト〕 ・〔マネジメントシステム〕
[7] 「少子高齢社会」に対応する教育 の推進	・ 地域の方々と世代を越えて学校や地域の未来などについて議論する機会の活用(中学校)・ 高齢者の協力を得た教育活動や学校行事への高齢者の招待・ 高齢者福祉施設等への訪問等による体験活動	""・「児童生徒は,高齢者に対する感謝やいたわりの心をもっている。」と回答した児童生徒,教職員,保護者,地域住民の割合(%) ""	・[マネジメントシステム]
[8] 「持続可能な社会」に対応する教育の推進	・「持続可能な社会」に関連付けた教育活動の展開	・「児童生徒は,『持続可能な社会』について,関心をもっている。」と回答した児童生徒,教職員の割合(%)	・[マネジメントシステム]
[9] 特別支援教育の推進	・ 通常の学級における特別な支援を必要とする児童生徒への指導の充実・ かがやきルームにおける指導の充実・ 特別支援学級や通級指導教室における指導の充実	・一人一人の教育的ニーズを把握し,実態に応じた指導を実践している教員の割合(%) ・「教職員は,特別な支援を必要とする児童生徒の実態に応じて,適切な支援をしている。」と回答した教職員の割合 「(%)	・〔特別支援教育の推進に係るアケート調査〕・〔マネジメントシステム〕
[10] いじめ・不登校対策の充実	いじめの未然防止・早期発見・早期対応・組織的な対応新たな不登校を生まない学級経営スクールカウンセリングマネージャー (SCM) 等を中心とした教育相談体制児童生徒の状況に合った支援策の検討別室登校支援の充実	"・「教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。」と回答した児童生徒、教職員、保護者、地域住民 "の割合(%) …・「教職員は、不登校を生まない学級経営を行っている。」と回答した児童生徒、教職員、保護者の割合(%) …・「担任一人で抱え込まずに、チームとして複数でかかわって支援している。」と回答した教職員の割合(%)	・〔マネジメントシステム〕 ・〔不登校対策に係る取組状況調査〕
[11] 外国人児童生徒等への支援	・ 外国人児童生徒の受入れ体制づくり ・ 「日本語指導講師」との連携	・初期指導段階の児童生徒のうち、1年以上の日本語指導を受け、初期指導段階から上昇した児童生徒の割合(%) ・「教職員は、外国人児童生徒等の実態に応じて、適切な支援をしている。」と回答した教職員の割合(%)	・〔対話型アセスメント(DLA)〕 ・〔マネジメントシステム〕
[12] 多様な教育的ニーズへの対応強化	・ 児童生徒への理解深化のための,児童生徒との信頼関係の構築 ・ 児童生徒の社会的な自立を目指した,自己指導能力の育成 ・ 児童生徒の規範意識の醸成 ・ 個に応じた継続的な指導 ・ 学校と家庭,地域との連携強化 ・ スクールソーシャルワーカーの活用 ・ スマホ・携帯電話等問題に対する取組の推進 ・ 性的少数者への理解促進 ・ 学校生活の各場面での支援 ・ 制服等のリユース,リサイクルの促進	"" "" "" " " " " " " " 「学校は,活気があり,明るく生き生きとした雰囲気である。」と回答した児童生徒,教職員,保護者,地域住民の割 " 合(%)の割合(%) " " " " " " " " " "	・〔マネジメントシステム〕
[13] 教職員の資質・能力の向上	・ 校内でのOJTによる実践研修の実施 ・ 校内研修の工夫	・「教職員は,分かる授業や児童生徒にきめ細かな指導を行い,学力向上を図っている。」と回答した児童生徒,教職 買,保護者の割合(%)	・[マネジメントシステム]
[14]チーム力の向上	・学校図書館司書,学校栄養職員,学力向上非常勤嘱託員,特別支援学級非常勤嘱託員,かがやきルーム指導員,スクールカウンセラー,スクールソーシャルワーカー,メンタルサポーター(中学校),部活動指導員等と連携した取組の充実・地域学校園事務室による学校事務の共同実施		・[マネジメントシステム]
[15] 働き方改革の推進	・ 時間外勤務の削減に向けた取組推進 ・ 「学校リフレッシュデー」の推進 ・ 「宇都宮市部活動方針」に基づく各学校の部活動方針の策定及び徹底	"・「学校は,教職員の勤務時間を意識して,業務の効率化に取り組んでいる。」と回答した教職員の割合(%)	・[マネジメントシステム]
〔16〕 全市的な学校運営・教育活動の充 実	・ 「魅力ある学校づくり地域協議会」の学校運営への参画の充実 ・ 「マネジメントシステム」の活用	・「学校は,『小中一貫教育・地域学校園』の取組を行っている。」と回答した小学校5年生以上の児童生徒,教職員, 、保護者,地域住民の割合(%)	・[マネジメントシステム]
[17] 主体性と独自性を生かした学校経	・ 頑張る学校プロジェクト事業の実施 ・ 地域学校園を生かした学校運営の推進	・「学校は,地域の教育力を生かした特色ある教育活動を展開している。」と回答した児童生徒,教職員,保護者,地域住民の割合(%)	・[マネジメントシステム]
営の推進			
	家庭への積極的な情報発信と相互理解の推進 「街の先生活動事業」の推進 「魅力ある学校づくり地域協議会」との連携強化 小学校と幼稚園・保育所の連携強化 安全点検の実施	"・「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、よりよい児童生徒の育成に取り組んでいる。」と回答した児童生徒、 "教職員、保護者、地域住民の割合(%) …・各学校の児童と園児の交流や教職員間の相互理解の活動状況 ・「学校は、利用する人の安全に配慮した環境づくりに努めている。」と回答した教職員、保護者、地域住民の割合(%)	・〔マネジメントシステム〕・〔幼・保・小連携事業の報告書〕・〔マネジメントシステム〕